

丕 おおさか掲示板

2025年国際博覧会(万博)を大阪・関西へ



アスタナ市長を訪問する
大阪市長(2025日本万国博覧会誘致委員会副会長)



市民の皆さんへ

大阪・関西は、世界トップレベルの技術力を誇る企業や研究機関が集積し、文化・観光資源も多彩で豊富にあります。これらを活かして人類の課題解決に貢献するとともに、大阪・関西の魅力を世界に発信し、経済や地域の活性化を図るため、大阪市では2025年万博の誘致を進めています。

私自身も6月8日から18日まで海外で誘致活動を行いました。カザフスタンでの「2017年アスタナ万博」における日本館開館式や、フランスでの博覧会国際事務局(BIE)総会における日本のプレゼンテーション実施にあわせ、万博誘致の鍵を握る各国代表へ積極的に誘致プロモーションを展開しました。

海外では、日本の技術力や国際貢献、大阪の先進的な都市機能に加えて、日本人の誠実さや運営能力が高く評価されており、他の競合三国(フランス、ロシア、アゼルバイジャン)に対する強みであると大きな手応えを感じています。

平成30年11月の開催国決定には、国内機運の盛り上がりも大変重要です。
市民の皆さん、ともに万博誘致に取り組みましょう。

大阪市長 吉村 洋文

街なかでも万博誘致の輪が広がっています



道頓堀川万灯祭^{まんどう}2017では、戎橋に2025年万博の大阪開催を願う提灯^{ちようとう}が掲げられました。国内外からの観光客など、多くの方にアピールします。

小学生のみなさん、ぜひご応募ください

「私の考える万博絵画展」

対象 全国の小学生(日本に在住・在学の方)
締切 9月30日(土)(消印有効)
詳しくは、2025日本万国博覧会誘致委員会ホームページをご覧ください。

私の考える万博絵画展

問い合わせ 経済戦略局万博誘致推進室 ☎6615-3036 FAX6615-7433

●●● 国際社会で生き抜く力を育成します ●●●

小中9年間を見通した英語教育の実施

今年度中に全市立小学校において、1年生から英語教育を始めます。

これは、国により小学校5年生からとされている英語の学習を、市独自の取り組みとして、小中9年間を一貫させた特色あるカリキュラムにより実施するもので、英語力の習得を通じ、国際社会において生き抜くための力の育成をめざしています。

小学校では、聞いて分かる語彙を増やすとともに、文字と音を結びつける力や、話の内容を推測する力を養います。

さらに中学校では、英語で英語を教えることを基本とし、内容理解のために視覚教材を効果的に使うことで生徒自らの気づきを支援します。

また授業では、ICT機器を活用し、ネイティブ・スピーカーも指導に加わり、英語教育のさらなる充実を図ります。

このような小中9年間を見通した英語教育を実施することで、積極的に自分の考えや意見を伝えることができる、英語コミュニケーション能力を育成します。



問い合わせ 教育委員会教育活動支援担当 ☎6208-9197 FAX6202-7055